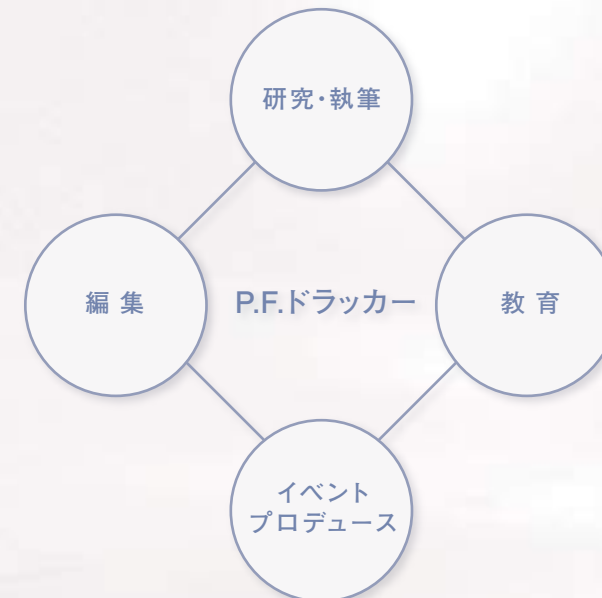




Professor of Center for Liberal Arts, Institute of Technologists
Director of the Library and Media Information Center
Co-chair of the Drucker Workshop of Japan, Non-Profit Organization

井坂 康志 Yasushi Isaka Ph.D.

ものつくり大学教養教育センター教授／図書館・メディア情報センター長
NPO法人ドラッカー学会共同代表



研究

ドラッカー経営思想の深層を探求



P・F・ドラッカー——
マネジメント思想の源流と展望
文真堂 2018

戦争と革命の20世紀を生きた「新しい思想家」ドラッカーのマネジメントはいかなる思想的契機によって養われ、生成を遂げてきたか。今まで知られることのなかったヨーロッパ時代の言動を中心に、主要著作に継承される世界観の核、もしくはヴィジョンの中核にある最も祖型的な思惑を見出し、マネジメントをはじめ著作全般に通底する基本的視座、そして展望上の視軸を考察する。

経営学史学会奨励賞受賞



ピーター・ドラッカー——
「マネジメントの父」の実像
岩波新書 2024

全体主義が台頭して破局へと向かうヨーロッパからアメリカへ渡り、産業社会と企業、そして働く自由な人間に未来への可能性を見出したドラッカー。最晩年の肉声に触れた著者が、内なる怒りと恐怖に静かに向き合う、アウトサイダーとしての実像を描き出す。明るい本を書き続けた「マネジメントの父」に、新たな光を当てる。



日本経済新聞書評に掲載
2025年3月1日

若手・中堅のための実践ガイド



ドラッカー入門 新版
ダイヤモンド社 2014（共著）
ドラッカーが生涯に刊行した39冊におよぶ著書、
無数の論文を貫く思想を解説。

上田惇生（ものづくり大学名誉教授）
との共著



ドラッカー流フィードバック手帳
かんき出版 2016
「手帳」というシンプルなツールに注目し、
その作成および活用方法を提示することで、
長期的な自己発見と行動変容を提案。

韓国語にて翻訳出版



Drucker for Survival
日本生産協会マネジメントセンター 2021
若きビジネスパーソンの長期的な成長を援助
ける実践的な指南書。

中国語にて翻訳出版

翻訳

現代社会へのアクチュアルな視線



ボブ・ビュフォード著
ハーフタイム―「成功」から「意義」へ
東洋経済新報社 2024

累計 75 万部ベストセラーの名著、待望の邦訳。
人生「後半戦」に向けた棚卸しとゲーム・プラン
を伝授する。



バーバラ・F・ウォルター著
アメリカは内戦に向かうのか
東洋経済新報社 2023

紛争が発生する契機と紛争が起きる条件
と心理についてのパターンを分析。

ONLINE に記事を寄稿



日本にとって対岸の火事ではない
プレジデントONLINE
2023年4月



トランプは「大衆の絶望」を
いかに癒やしているか
東洋経済ONLINE
2024年9月

埼玉学



新たな知の地平線

大学的埼玉ガイド―こだわりの歩き方
昭和堂 2024（責任編集）

東京に隣接しながらどこか「秘境」の趣を残し
つつ新しい文化が吹き込む埼玉。歴史、文化、
イメージ形成の側面から埼玉の魅力を探る。

メディア掲載実績 ―Nack5 のラジオ出演や埼玉新聞など



埼玉新聞 2024年12月



Yahoo!ニュース 2025年3月



ラジオNACK5出演



大野元裕 埼玉県知事に贈呈



日本経済新聞
2025年5月



映画「翔んで埼玉」
武内英樹監督と

対談・講座プロデュース



柳瀬 博一 氏との ディスカッション・イベント

東京科学大学教授

テクノロジストのための教養教育



山口 周 氏との対談

独立研究者・著作家・パブリックスピーカー

対談「経営におけるアートとサイエンスのリバランス」
(日立アカデミー主催) 2019

対談実績 (敬称略)

青野慶久 サイボウズ
小泉英明 日立製作所名誉フェロー
西條剛央 EMS
桜のどか ツギステ
辻真先 アニメ脚本家
ジェイ・ルービン 村上春樹翻訳者
立川談慶 落語家
田原真人 社会変革ファシリテーター 他



対談実績 (敬称略)

「テクノロジストのための教養教育」2022年11月24日
「上田惇生記念講座 ドラッカー経営学の真髄」2023年6月
「半径5mの経営学「ドラッカー流」強みの見方・育て方」2023年9月
「教養としてのクリエイティブ」2023年11月
「光と形のアート-ガラス工芸とテンセグリティの世界」2024年8月
「埼玉学 地域という『新しい教養』」2024年11月22日
「さいたまドラッカー経営実践研究」2024年12月
「落語で学ぶマネジメント」2025年2月
「埼玉学-新時代の新しい教養」2025年3月 他

略歴

井坂 康志

Yasushi Isaka Ph.D.



1972 年、埼玉県加須市生まれ。早稲田大学政治経済学部を卒業。東京大学大学院博士課程にて社会情報学を研究。博士（商学）を取得。学問的探究と並行して、東洋経済新報社で編集者・プロデューサーとして 25 年間活動し、約 300 点の書籍、200 点の雑誌、広告やウェブなど多岐にわたるコンテンツを世に送り出してきた。

現在、ものづくり大学教養教育センター教授として教養教育を担うとともに、図書館メディア・情報センター長を務める。一般財団法人石橋湛山記念財団研究員、埼玉県加須市行政経営懇談会委員、神奈川県相模原市大規模事業評価委員会委員など、公的分野でも幅広く活動している。



実績一覧

担当講義

一般社会学
イノベーション論
E ビジネステクノロジー
現代企業論
製品開発計画
コミュニケーション論
ビジネスフロンティアコロキウム
フレッシュマンゼミ
プロフェッショナルゼミ
文明と社会
マーケティング論
マネジメント論
ライティング

メディア実績

岩波書店
NTT 出版
Springer
ダイヤモンド社
東海大学出版会
東洋経済新報社
日本経済新聞出版社
日本能率協会マネジメントセンター
文真堂

東洋経済オンライン
JBPress
ダイヤモンド・オンライン
PR TIMES STORY
プレジデント・オンライン
Money Forward Bizpedia

メディア出演

InterFM 「otona no radio Alexandria」 2023 年 10 月 3 日
「渋谷のラジオ」（柳瀬博一の研究室） 2024 年 11 月 20 日
「埼玉の姿 学術的に迫る ものづくり大教授らガイド本」『読売新聞』 2024 年 12 月 18 日
「埼玉学一地域という『新しい教養』」 NACK5 「GOGOMONZ」 2024 年 11 月 13 日
『Real Partner』
「学術的に迫った県ガイド本」『東京新聞』（埼玉版） 2025 年 2 月 14 日
「知・技の創造 『埼玉学』をはじめる」『埼玉新聞』 2025 年 2 月 18 日
「埼玉の実像 学術的に迫る」『東京新聞』（夕刊） 2025 年 3 月 3 日
「埼玉を学問的に捉える『埼玉学』を提唱」『埼玉新聞』 2025 年 3 月 1 日
「埼玉の魅力『寛容さ』 ものづくり大の教授が講演」『埼玉新聞』 2025 年 3 月 11 日
「埼玉県民はなぜディスられても怒らないのか」→「アイデンティティーを先延ばししているから」
Yahoo ニュース、2025 年 3 月 11 日

講演実績 (50音順)

〈企業〉
ウーヴル
カラーディア
佐賀鉄工所
サードステージ・コンサルティング
さわ研究所
CRI 中央総研
シグマクシス
商人舎
スコラ・コンサルト
税理士法人エナリ
ソニー生命アカデミー
隣町珈琲
TRUNK
日立アカデミー
日本能率協会マネジメントセンター
都田建設
横河ソリューションサービス
LIXIL

〈非営利団体〉
一般財団法人経営研究所
一般社団法人非破壊検査協会
一般財団法人学びと感謝の希望財団
インフィニティアカデミア
EMS（エッセンシャル・マネジメント・スクール）
NPO 法人コペル
NPO 法人夢のデザイン塾
神奈川県相模原青年会議所
金沢青年会議所
群馬中小企業家同友会
公益財団法人渋沢栄一記念財団
ジュブラ
済生会
鴻巣市吹上図書館
埼玉県行田市商工会議所青年部
埼玉県経営者協会
埼玉県福祉施設協議会
埼玉中小企業家同友会

佐世保工業会
高崎食肉センター出荷者組合
東京商工会議所
東京都信用組合協会
東京都病院経営本部
東京原宿ロータリークラブ
都立広尾病院
日本印刷産業連合会
日本ナレッジ・マネジメント学会
北海道大学技術研究会
まちと学びのイノベーション研究所
真庭市役所

〈教育機関〉
埼玉県総合教育センター
埼玉県立上尾鷹の台高校
埼玉県立春日部工業高校
埼玉県立越谷東高等学校
昌平高校
多摩大学
東京成徳大学深谷中学校
独立行政法人中小企業基盤整備機構
新潟大学
前橋国際大学
明治学院大学ブラチナカレッジ